



動画視聴

民主・護憲クラブ
船原 基近 議員

本市の教職員不足の現状

- 問** 早期退職教諭・教頭数と管理職などの降任希望者数は。
- 答** 令和5年度早期退職者は、教諭が8名、管理職が3名。

管理職からの降任希望者は1名、主幹教諭・指導教諭からの降任は3名となっている。

教職員の働き方改革の進捗状況等

- 問** 教頭の超過勤務状況は。
- 答** 一月当たり80時間超過者は、令和5年度20名、4年度19名、3年度21名、100時間超過者は、令和5年度13名、4年度15名、3年度13名である。
- 問** 労基法36協定締結状況は。
- 答** 現在、学校事務共同事務室の室長と協議している。

- 問** 提言シートの取組状況は。
- 答** 提言シートは、校長の学校経営に対し、教職員が建設的な意見を書面にて申し出るもので、昨年度は4件の提出があり、各学校の学校経営や教育施策に反映させている。

本市職員数の不足状況

- 問** 課長級職員の主査事務取扱いの改善策は。
- 答** 課長がマネジメント業務に注力できるよう、体制の見直し等に取り組みたい。



動画視聴

公明党議員団
塩塚 敏郎 議員

住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の構築

- 問** DVや生活困窮などの困難を抱える女性への支援は。
- 答** 女性の自立のため、福祉・子育て・教育・住居等の関係

機関との情報共有を行い、切れ目ない支援を進めている。特にDVは、警察と被害者の安全確保に取り組んでいる。

再発言 厚生労働省の女性支援特設サイト「あなたのミカタ」の一層の周知を。

教育環境整備

- 問** 英語力はビジネスなど現代では必修だが、小学生の英検受験料助成費の削減理由は。
- 答** 英語検定5級レベルは学習指導要領の範囲を超えてお

り、児童にとって高いハードルだった。児童のモチベーションを高める上でも課題であったため、助成を見直した。

- 再発言** 改めて小学生への受験料助成を要望する。
- 問** 熱中症対策としてウォータークーラー設置の必要性は。
- 答** 熱中症には小まめな水分補給が予防策となる。児童生徒は水筒を持参し各自の体調に合わせて水分補給している。
- 再発言** 熱中症を防ぐ上で、水分補給として口にする水温は最も重要。設置の検討を。



動画視聴

自由民主党市議員
豊福 達也 議員

市長の政治姿勢～子育て支援の周知と施策～

- 問** 現状が妥当であるのか、視野を広げて考えてほしい。保育料等における本市独自の子育て世帯への軽減、特に多

子世帯への負担軽減等について、今後の考えは。

- 答** 国に対し、福岡県市長会を通じて、子どもの年齢によらず、多子世帯の保育料を軽減するよう要望を行っている。本市独自の負担軽減を行うかについては、必要な費用や財源等を踏まえ、判断していく。
- 再発言** 多子世帯では、子どもの年齢差やタイミング等の問題で恩恵を受けられない不公平感がある。第三子以降の保育料の考え方等については、市階層区分や該当世帯数から

今後の見込み等を勘案し、市民に理解を得られる施策を。

市長の政治姿勢～西鉄新栄町駅周辺の再開発～

- 問** 課題はあるが、所有者が前向きなうちに行政としての支援を決断すべき。今後の判断がまちづくりの起点になると思うが、市長の見解は。
- 答** 市街地活性化のため、再開発準備組合や西鉄等と連携を図りながら、事業が早期に実現できるよう支援を行っていききたい。